

令和5年度

第69回 中越地区中学校柔道大会 兼
第54回 新潟県中学校総合体育大会予選会

要項

- 1 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
2 主管 長岡市三島郡中学校体育連盟
3 後援 長岡市教育委員会 (公財)長岡市スポーツ協会 新潟日报社
長岡市柔道会
4 期日 令和5年6月20日(火)・21日(水)
5 会場 長岡市市民体育館武道場
6 参加資格 (1)中学校においては中越地区内の中学校に在籍し、当該校長が承認した生徒。
(2)地域スポーツ団体においては中越地区内に所在地を置き、令和4年度内において新潟県柔道連盟を通して、全日本柔道連盟に加盟し、チームとして「団体登録」、競技者として「競技者登録」を済ませていること。また新潟県中学校体育連盟の承認を受けていること。
(3)その他詳細については、「令和5年度中学校体育大会地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加特例における競技部細則」(令和5年3月8日「公財」日本中学校体育連盟発出)による。

7 競技種目 男子・女子団体戦、男子・女子個人戦

8 出場制限

(1)男子団体戦…1団体1チーム。

1チーム5名とし、補員は2名まで認める。監督・コーチは各1名とする。

(2)女子団体戦…1団体1チーム

1チーム3名とし、補員は1名まで認める。監督・コーチは各1名とする。

(3)男子個人戦…フリー参加

【8階級】

- | | |
|---------|------------------|
| ○50kg級 | 体重50kg以下 |
| ○55kg級 | 体重50kgを超えて55kg以下 |
| ○60kg級 | 体重55kgを超えて60kg以下 |
| ○66kg級 | 体重60kgを超えて66kg以下 |
| ○73kg級 | 体重66kgを超えて73kg以下 |
| ○81kg級 | 体重73kgを超えて81kg以下 |
| ○90kg級 | 体重81kgを超えて90kg以下 |
| ○90kg超級 | 体重90kgを超えて |

(4)女子個人戦…フリー参加

【8階級】

- | | |
|---------|------------------|
| ○40kg級 | 体重40kg以下 |
| ○44kg級 | 体重40kgを超えて44kg以下 |
| ○48kg級 | 体重44kgを超えて48kg以下 |
| ○52kg級 | 体重48kgを超えて52kg以下 |
| ○57kg級 | 体重52kgを超えて57kg以下 |
| ○63kg級 | 体重57kgを超えて63kg以下 |
| ○70kg級 | 体重63kgを超えて70kg以下 |
| ○70kg超級 | 体重70kgを超えて |

※安全面を考え、柔道経験が6ヶ月以上で、試合ができると顧問が認めたものの参加は認める。

9 競技方法

(1)団体戦

- ①登録人員 (男子) 監督1名 コーチ1名 選手5名 補員2名 計9名
(女子) 監督1名 コーチ1名 選手3名 補員1名 計6名

学校部活動においてコーチが当該校の教員・部活動指導員以外の場合は、指導者承認書

- を提出すること。(個人戦も同様とする)
- ②試合形式(男子)選手5名による点取り方式とする。
(女子)選手3名による点取り方式とする。
- ③試合時間は3分間とし、代表戦3分間で決着がつかない場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア、以下表記:GS)で決定する。
- ④審判 主審1名、副審2名の3審制とし、主審はローテーションする。個人戦も同様。
- ⑤試合方法
- ア 男子、女子共にトーナメント戦とする。(参加チーム数により、リーグ戦もあり得る)なお、男子は、準決勝進出校に敗退したチームで敗者復活戦を行い3位(2校)を決定する。更に3位決定戦に敗れた学校で、県大会出場決定戦を行う。女子は、準決勝敗退校による3位決定戦を行う。
- イ 選手の編成は、男女ともに体重の最も重い者を「大将」とし、以下順次体重順に編成すること。選手を補員に変更し補充する際も、体重順に従って選手を並べ替える。
- ウ チームの人員が男子5名(女子3名)に満たない場合においては、不足人員分は「不戦敗」とする。人員不足で対戦する場合、対戦順の早い者の側を空けて、「不戦勝」を相手に与える。(先鋒から順に空けていく)不戦勝は、一本勝ちと同等とする。
- エ メンバー登録後に事故者があり、大会当日の朝、登録人員に満たない場合は、代表者会議において登録メンバーの補充を申し出ることができる。選手補充にあたっては、当該校長の発行した変更願いを代表者会議前に専門部長へ提出する。代表者会議後のメンバーの補充は認めない。
- オ 事故等により試合を一度退いた選手は、その後の団体戦には出場できない。ただし、2日目の個人戦には出場できる。
- ⑥勝敗の判定基準は次の通りとする。
- ア 勝敗の判定基準は「一本」・「技有」・「僅差」とする。
- ◎「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)が無い、または同等の場合に「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差以内であれば「引き分け」とする。
- イ 代表戦は、その試合に出場した任意の選手を選び、試合(3分間)を1回のみ行い、勝敗がつかなかった場合は、GSで勝敗を決定する。代表戦の勝敗の判定基準は、個人戦と同様とする。
- ウ 順位決定は、次の通りとする。
- | |
|---|
| <p>a. チーム間における勝ち数による。</p> <p>b. aにおいて同等の場合は、内容により決定する。</p> <p>c. bにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。</p> |
|---|
- ⑦計量
- ア 6月20日(火)8:45~9:30に大会会場において行う。
- イ 計量は1回のみとし、服装はTシャツ、下穿きとする。
- ウ 個人戦にも出場する者は個人戦の計量と兼ねてもよい。
- エ 計量、柔道着点検を受けない者は失格となる。

(2) 個人戦

- ① 試合形式は、男女ともトーナメント方式で行う。(参加人数により、リーグ戦もあり得る)
- ② 試合時間は3分間とし、延長戦(GS)は無制限とする。
- ③ 勝敗の判定基準は、「一本」・「技有」または「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無く指導差が1以内の場合はGSにより勝敗を決する。GSにおいて「最初にスコアを得た選手が勝ち」または「指導差が上回った時点でその選手の負け」となる。
- ④ 両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、GSにより勝敗を決する。さらに両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、次の試合者は抽選で決める。決勝戦の場合は、GS方式による再試合を行う。
- ⑤ 準決勝進出者に敗退した選手で敗者復活戦を行い、県大会出場決定戦を行う。
- ⑥計量
- ア 6月20日(火)8:45~9:30に大会会場において、団体戦の計量後に行う。ただし、21日(水)8:15~9:00にも計量を行うことができる。20日(火)に合格した者は21日(水)に計量しなくてよい。
- イ 時間内ならば何回行ってもよい。服装は団体戦と同じとするが、全裸などで計測

しなければならない場合には、事前に申し出て別室で行うこととする。

ウ 計量，柔道着点検を受けない者，また，個人戦の規定に合わない者は失格となる。

10 競技規則

最新の国際柔道連盟試合審判規定，最新の国内における「少年大会特別規定」，及び日本中体連柔道競技部主催大会申し合わせ事項，本大会申し合わせ事項による。また，柔道衣点検で合格した柔道衣を着用し，競技を行う。

11 表彰

団体戦・個人戦の優勝者にカップ（持ち回り）を贈り，団体戦・個人戦3位まで賞状を授与する。

12 県総体出場資格

○団体…男子上位3校，女子フリー

○個人…男子・女子各階級3名（男女各24名）

○個人戦において，出場権を得て辞退する選手が出た場合，他地区で出場人数に満たない階級がある場合は，上位の選手に出場権を与え，それ以上ある場合は，ベスト8以上の選手で代表決定戦を行う。

13 申し込み

(1)締切期日 令和5年5月26日（金）必着のこと

(2)申込先 955-0852 三条市南四日町1-1-1 電話 0256-33-1093

三条市立第一中学校内

中越地区中学校柔道大会事務局 松永 昌偉

(3)申込書類

①大会申込み、参加料については、全体要項記載の通りである。

②出場選手申込書 1号 2号 の各様式

③外部指導者については、必ず「指導者承認書」を申込みと同時に提出すること。

④外部引率者については、「中越地区大会への外部引率者の特例細則」を参考にして、「保護者・外部指導者引率報告書」と「指導者承認書」を申込みと同時に提出すること。

⑤その他 **1号様式・2号様式（団体戦出場チームのみ）を5月26日（金）必着で、三条市立第一中学校松永宛にメールでも送信すること。**

E-mail masai.matsunaga@gmail.com（件名に「柔道」と入れること）

14 組み合わせ抽選会

(1)期日 令和5年6月1日（木）13:00～

(2)会場 三条市立第一中学校 会議室

※中越地区中体連柔道専門委員及び大会準備委員で抽選を行う。

15 大会日程

【1日目】団体戦

7:00 専門部集合

8:30 会場開門

8:45～9:20 受付

8:45～9:30 計量

9:40 役員・代表者打ち合わせ

9:55 全員集合

10:00 開会式

10:20 開会式終了

10:30 試合開始

男女トーナメント戦

（準決勝まで）

14:00 男子敗者復活戦

女子3位決定戦

女子決勝・男子決勝

16:00 団体戦決勝終了

【2日目】個人戦

8:00 会場開門

8:15～9:00 受付

8:15～9:00 計量

9:10 役員・代表者打ち合わせ

9:30 開始式(服装検査)

9:50 試合開始 個人戦

1回戦～準々決勝

14:00 準決勝・3位決定戦

決勝

15:00 閉会式

15:30 解散，後片づけ

16 その他

(1) 県総体出場権を得た学校は、閉会式終了直後申し込み手続きを行う。

【必要なもの】 申込書 (A4サイズ, 要 職印), 参加料納付書, 参加料

※必要に応じて,

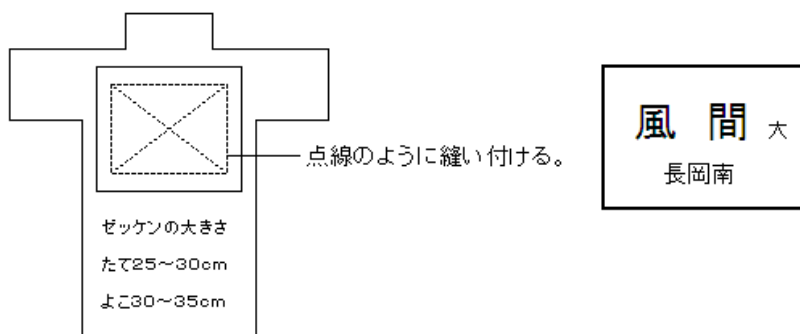
- ・指導者承認書
- ・保護者・外部指導者引率報告書
- ・宿泊申込書

(2) 規定にあった柔道着(上衣・下穿き・帯)を着用すること。合わない場合は、失格になることもある。

(3) ゼッケン(学校名・名字入り)は、柔道着に規定通りにミシン等でしっかりと縫い付けて出場すること。(下記を参照)

【ゼッケンについて】

- ① 布地は白。サイズは横30～35cm, 縦25～30cm。
- ② 名字(姓)は上側2/3, 学校名は下側1/3。
- ③ 書体は太字ゴシック体(明朝体または楷書でもよい), 男子は黒色, 女子は濃い赤色。
- ④ 縫い付ける場所は襟の下から5～10cm下部の位置で, 周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。



(4) 女子は、上衣の下に半袖丸首シャツ, レオタード等(白色)を着用すること。所属校の体操着を着用してもよいが校章, 氏名等のワンポイントは規定の範囲内で可(ルール上は100cm²まで)とする。当日規定に合っていないものを着用している時は, 失格となる場合がある。

(5) 監督・コーチの服装は審判員の服装に準じること。(ネクタイ翻, グレーズボン)

(6) ゴミは持ち帰ること。(ゴミを出さない作らない)

(7) ネームプレートの無い人は, 会場に入れません。

(8) 施設内の用具を破損した場合, 直ちに大会事務局に申し出ること。

(9) ゴミは持ち帰ること。(ゴミを出さない作らない) 施設内の用具を破損した場合, 直ちに大会事務局に申し出ること。

(10) 試合中の怪我については, 主催者側で応急処置を行うが, その後の処置については参加校で対応すること。

かわじ整形外科 TEL 0258-36-6300

(11) バスの大会会場への駐車はできません。

(12) 生徒は靴袋を持参し, 下足を荷物と一緒に管理すること。